

議決のあらまし

平成30年2月定例市議会に市長が提案した議案は、追加上程を含め111件(予算案30件、条例案60件、その他21件)でした。そのうち、平成30年度岡山市一般会計予算、平成29年度岡山市一般会計補正予算(第5号)など20件の議案については、一部の議員から反対がありましたが、すべての議案を原案可決・同意するとともに、決議案1件を可決しました。

これにより、平成30年度当初予算額は、一般会計3,171億5,172万円余、特別会計1,788億2,691万円余、事業会計715億6,597万円余を合わせた5,675億4,461万円余となりました。

●● 可決した主な議案 ●●

議決結果は市議会ホームページに掲載しています。

■平成30年度岡山市一般会計・特別会計・事業会計予算

主な事業	予算	内容
下水道未普及対策推進事業	52億4,800万円	汚水処理施設を利用できない未普及地区の早期解消に向け、アクションプランに基づき、計画的に下水道整備を進める
道路ネットワークの充実・強化	40億1,000万円	外環状道路・中環状道路の整備や、高速道路等へのアクセス強化、高速道路料金割引社会実験に取り組む
伸ばそう健康寿命!	23億8,800万円	健康寿命の延伸、医療費適正化の推進にあたり、健康づくりを進めていくための働きかけと基盤整備を行う
最適化に向けた施設整備・幼保一体化の推進	21億2,800万円	教育・保育提供区域ごとに、セーフティネット等の役割を担う施設を定め、市立幼保連携型認定こども園を整備する
放課後児童健全育成事業	20億6,100万円	保護者が昼間家庭にいない小学生に対し、授業の終了後や長期休暇中等に適切な遊びや生活の場を与えて、健全な育成を図る

予
算

■岡山市手話言語等の普及及び理解の促進に関する条例の制定

障がい者が手話等のコミュニケーション手段を利用しやすい環境を整備するための施策を総合的かつ計画的に推進し、一人一人の尊厳を大切に安心して暮らすことができる地域社会を実現する。

■岡山市小規模企業・中小企業振興条例の制定

本市の小規模企業・中小企業が果たす役割の重要性に鑑み、小規模企業・中小企業の振興に関する基本理念を定めること等により、健全な発展を促進し、本市の産業の振興及び市民生活の向上を図る。

条
例

●● 陳情の結果 ●●

採択した陳情(1件)

○ライドシェアの導入に反対し、安全安心なタクシー事業を守る施策推進を求める意見書の提出について

不採択とした陳情(5件)

○生活保護基準引き下げ中止を国に求める意見書の提出について

○岡山市の国民健康保険料の引き上げをやめて「安心して払える国民健康保険料」を求めることについて

○市は「水路埋立に係る原状回復について(勧告)」を出してはや3年になるため、直ちに実行するよう求めることについて

○市は直ちに昭和45年～昭和46年の国土調査作業における成果不備が原因で、最近著しく場所ずれを起こした2筆の成果を正しくするよう求めることについて

○市は直ちに、被害者(地主)が地区隣人により無断で敷設された代替水路を、一旦撤去した仮置き場(広場)から撤去するよう求めることについて

●● 可決した意見書 ●●

○ライドシェアの導入に反対し、安全安心なタクシー事業を守る施策推進を求める意見書